

おやま

広報

9

Sep. 2026

どんぶらこ

最高!

足柄ふれあい公園横の鮎沢川で、おやまDEどんぶらこが行われ
勇者70組が水しぶきをあげて、豪快に川下りを楽しみました。

この平和を、いつまでも

平和教育生徒派遣事業



教育委員会は8月5日から7日

までの3日間、平和教育生徒派遣事業として、町内中学校の代表生徒を広島県広島市に派遣しました。

この事業は、児童・生徒が平和

を恒久的に守ろうとする心を持ち続けられるように行っている平和教育の一環で、毎年、各中学校から2人ずつ、6人の生徒が広島市内で研修します。生徒らは広島で

戦争や原爆について学び、平和への思いを新たにして、学んだことを広く町民の皆さんに伝えます。

また、広島への訪問に先立ち、今年も中学生が平和への思いを込めて千羽鶴を折りました。千羽鶴は6人の手で、広島市内にある平和記念公園に捧げられました。

平和記念式典に初めて参加

6人は小山町の中学生として初めて、8月6日(木)に平和記念公園で行われた平和記念式典に参加しました。

式典には多くの人が参列し、原爆

死没者名簿の奉納や献花、平和宣言、平和への誓いなどが行われました。よく晴れた暑い日で、外国の人も多く参加していました。

式典の後は、原爆ドームや「はだしのゲン」のモデルとなった本川小学校平和資料館などを見学しました。原爆ドームを間近に見た生徒たちは、原爆投下以前の建物と投下後の様子の違いを感じていました。

また、本川小学校では、被爆建物や写真パネルなどの資料をじっくり見学して学びました。

原爆、戦争、平和を学ぶ

「平和の集い」では、4歳のときに被爆体験した近藤康子さんの話に真剣に耳を傾け、当時の様子や原爆、戦争への思いを質問しました。

また、他自治体の小・中学生、広島の高校生ボランティアなど100人余がグループに分かれてグループディスカッション、「私たちが日常にできる平和を築く行動」について話し合いました。異なる地域や立場さまざまな考えに触れることができました。

さらに、平和記念資料館の見学では、当時の資料から、戦時下の人々の暮らしや亡くなられた人の思いなどを学びました。



▲ 全校生徒が折った鶴を原爆の子の像に献呈（広島市）

広島を訪れた6人。
学んで、感じたこと、
思ったことを伝えます。

■被爆者の近藤さんの言葉が印象に残っています。「原爆を落とした国に怒りの感情はないのですか？」という質問に「憎しみを憎しみで返したら平和はできない。」と答えていて、平和とは何か少し分かった気がしました。授業では学べない、体験者の気持ちがこもった当時のことを聞ける、貴重な体験でした。



小山中学校3年
遠藤 蒼大さん

■原爆ドームや本川小学校などを実際に訪れ、原爆の被害を受けた建物や資料を見ることで、知識として捉えていた出来事がそこで暮らしていた一人ひとりの人生に起きたことなのだと実感しました。特に、自分と同年代の子どもたちも被爆したことを知り、今の学校生活が当たり前ではないことを実感しました。



小山中学校3年
岩田 美香さん

■全国平和学習の集いでは、全国から来た小学生から高校生の人たちと平和についてたくさん話し合うことができました。一人ひとりが積極的に意見を言ったり、被爆者の講演会では指しきれないほど質問する人がいたり、全員が平和に対して強い思いを持っていて、とても感心しました。とても貴重な経験でした。



北郷中学校3年
臼井 凛香さん

■平和記念資料館で見たことが一番心に残っています。たくさんの遺品が展示されており、それと一緒に持ち主のエピソードが書かれていました。事前学習で原爆によって多くの人が亡くなったことは知っていましたが、展示を見たとき、亡くなった一人ひとりにそれぞれの人生があったのだと実感し、胸が痛くなりました。



北郷中学校3年
勝俣 晴さん

■平和記念式典に参加するという、人生で一度あるかないかの経験をすることができました。ディスカッションでは、自分が考える平和の形や、その実現に向けた方法などを議論することができました。自分の意見を、さまざまな地域から来た同年代の生徒同士と議論することができ、またとない経験でした。



須走中学校3年
江本 一真さん

■実際に現地を訪れ、原爆の被害や当時の人々の思いを知ること、戦争や平和について深く考えることができました。資料館では、原爆が多くの人の生活や未来を奪ったことを学び、平和が当たり前ではないことを実感しました。今回学んだことを忘れず、これからも平和について考えていきたいです。



須走中学校3年
柴田 仁菜さん

おやま防災

防災、減災、火災予防、救急救助。
自分や家族、大切なひとを守るために。
今回は、小山町防災士連絡会女性部の取り組みと
救急医療の正しい理解などについてお知らせします。

小山町防災士連絡会

防災士は「自助」「共助」「協働」の理念を原則として、社会のあらゆる場所で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識、技能を習得した人です。認証については日本防災士機構が行います。

町は、平成20年に御殿場市と共催で「地域防災指導者養成講座」を9月から11月の間、16回にわたって開催しました。この講座を受講して試験を受け、防災士資格を得た人たちによる「小山町防災士連絡会」が翌年3月に設立しました。当時、静岡県内では初めての防災士組織で、町内31人の防災士が登録しました。

その後、御殿場市と裾野市との共催で、防災士の養成講座は複数回開催されました。また、個人で防災士資格を取得した人もいて、小山町防災士連絡会の会員数は、現在102人になりました。

防災士連絡会の活動

小山町防災士連絡会は年間を通して、町が計画する防災訓練や中学校での防災教室を支援したり、県や町が行う防災リーダー研修や防災講演会などに参加したりして、

防災知識を高めています。

また、地域の防災活動を防災士が積極的に担う例もあります。

昨年の上野区の防災訓練では、防災士が訓練の計画を立て、発電機、可搬ポンプなどの防災資機材の取り扱いや止血法、ロープ結束などを、参加した区民は学びました。

小山町防災士連絡会の渡邊希きいち会長は「我々防災士が、その知識と経験を生かし、自主防災組織の一員として地域で活躍することを目指しています」と話しました。

“できることから”

女性防災士の思い

「がんばって取得した防災士の資格を生かしたい」

「防災にかかわる女性同士で何かをやってみたい」

「学んだ知識で地域に貢献できたらいいな」

そんな思いを持つ女性防災士が集まり、令和6年9月、初めての勉強会が行われました。キックオフミーティングとして、10年前の熊本地震の被災地に、避難所支援員として派遣された富士市役所の女性職員の講話を聞いた後、防災士としての現状の思いや学び直したいことなどを話し合いました。



毎年9月9日は「救急の日」です。

また、この日を含む1週間（9月6日～12日）は「救急医療週間」です。この機会に、救急医療に対する正しい理解を深めて、万が一の時に適切な行動がとれるようにしましょう。

■あなたの勇気がつないだ命
—皆さんの素早い行動に感謝—

街中や公共施設などで、その場に居合わせた人が素早く119番通報をして、AEDの使用や心肺蘇生を行い、一命を取り留めることができたという「命のバトンリレー」が、小山町や御殿場市でも増えています。

突然倒れた人を救うために、もつとも重要なのは「最初の数分間」です。救急車が到着するまでの間、勇気を出して一歩踏み出してくれることが、何よりも強い「救命の力」になります。

幅広い年齢のメンバーが、積極的に参加しています。心強いです！



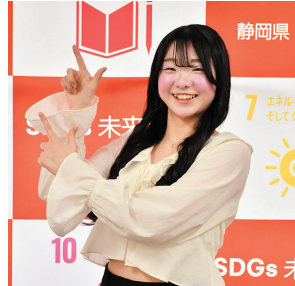
事務局 守屋 亜依さん
(危機管理局)

災害時の避難所運営などで女性の「目配り」「気配り」は必要ですね。



臼井 信子さん
(小山4区)

大学で防災について学んでいることを女性部で役立てたいです。



岩田あさひさん
(所領)

日ごろのご近所とのつながりが、いざという時の備えになります。



室伏 香里さん
(上野)

広がれ、女性のネットワーク

令和6年12月、女性部は地域防災訓練のメイン会場となった北郷小学校体育館にブースを初出展しました。災害時の持ち出し品や備蓄食料のローリングストックについて、パネル展示やチラシの配布を行い、多くの参加者に「備える」ことについて関心を持ってもらいました。

令和7年は「備えるトイレ」のテーマで、パネルでの説明や携帯・簡易トイレを明倫小学校体育館に展示しました。参加者からは展示したトイレについて、使い方や購入先などの質問があり、腰かけてみる人も多くいました。

その他、避難所支援ゲーム「HUG」や普通救命講習の受講、能登半島地震で避難所運営をした女性責任者のWEB講演を聞いたりするなど、年間を通して無理のない範囲で防災に関する活動が続いています。

女性部の活動モットーは、ハードルは高くせず「無理せず楽しくできることから」。多くの人に女性防災士の活動を知ってもらい、防災に関心を持つ女性のネットワークが広がっていくことを目標にしています。



▲ 生涯学習フェスで災害時のトイレ事情を紹介(総合文化会館)



▲ 普通救命講習で命のバトンリレーを学ぶ(御殿場消防署)

■ 救急車を本当に必要とする人のために

皆さんがつかないでくれる大切な命を1分1秒でも早く病院に搬送するためには、救急車の適正な利用が欠かせません。緊急性の高い病気やけが、事故などの要請に、救急車がすぐに出勤できるように、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■ 119番通報に悩んだときは

「すぐに病院に行くべき?」「救急車を呼んだ方がいい?」と迷ったときは、24時間365日、専門家に相談できる便利な相談窓口があります。ぜひ、ご利用ください。

【救急安心電話相談窓口】

#7119

対象 おおむね15歳以上

【静岡子ども救急電話相談窓口】

#8000

対象 おおむね15歳までの子ども
もの保護者など

※いづれも相談は無料。通話料は利用者負担

問合せ

御殿場消防署 ☎82-7152

月21日は「認知症の日」

世界アルツハイマーデー

「忘れても笑顔で暮らせる街づくり」

9月は認知症月間です。認知症に関する町の取り組みを紹介します。

認知症について知る

町は、アルツハイマー月間の啓発の取り組みとして、9月5日（土）に総合文化会館で開催される「ふれあい広場」で、認知症に関するパネル展示を行います。また、9月2日（水）から29日（火）まで図書館で、認知症地域支援推進委員が薦める、認知症や介護などに関する本を紹介する展示を行います。その他にも、認知症について、町の養成講座で専門的な知識を学んだサポーターが運営する「オレンジカフェ」を町内各所で定期的に開催しています。

オレンジカフェにお越しください

「オレンジカフェ」は、認知症の人やその家族、地域の人、介護の専門職など、誰でも気軽に集まれる居場所です。現在、町内8カ



▲ みんなで和気あいあい。オレンジカフェ「足柄えんがわ」

所で開催、カフェごとに簡単な運動をしたり、ゲームをしたり、おしゃべりを楽しんだり、さまざまな活動をしています。気軽に集まり、認知症の悩みを共有しながら過ごせます。ぜひお立ち寄りください。

「世界アルツハイマーデー」1994年に国際アルツハイマー病協会が制定。認知症への理解を深め、支援を呼び掛ける世界的な記念日。日本では2024年に「認知症の日」と定められました。



オレンジカフェ	開催日	開催時間	会場
夢咲処	第1・4木曜	10:00～11:30	健康福祉会館
たんぽぽ	第2月曜	13:30～15:00	上野公民館
金時公園	第2火曜	10:00～11:30	金時公園内金太郎テラス
ふくろうの森	第2木曜	13:00～14:30	元 加藤文具店
きずな	第3木曜	9:50～11:30	健康福祉会館
須走	第3土曜	13:00～15:00	FUJI MOUNTAIN COFFEE
足柄えんがわ	第4火曜	10:00～11:30	足柄地区コミセン
すみれ	第4水曜	14:00～15:30	駿河駅前交流センター

2市1町 共通利用券 贈呈します



▲ 詳しくはこちら

高齢者の皆さんの社会参加を促進し、福祉と健康の保持増進を図ることを目的に、2市1町共通利用券を贈呈します。対象は、町内在住の今年度70歳以上になる人です。対象者には、白い封筒に入れて9月中旬に発送します。ぜひ、ご利用ください。

令和8年度 2市1町共通利用券

有効期間：令和8年10月1日～令和9年9月30日

令和8年10月発行 小山町

※利用者は高齢者本人及びその家族（小山町民）に限ります

↑今年の利用券はこの色。再発行はできません。

◆有効期間 10月1日～令和9年9月30日

◆利用できるのは、高齢者本人とその家族（町民）

◆町内で利用できるのは……

あしがら温泉、パークゴルフ場などの施設、クアオルト健康ウォーキング、コミュニティバス回数券など

あなたの思いが 誰かの光に ✨

献眼 日本一の町 小山町



アイバンクキャラクター
アイちゃん

小山ライオンズクラブは、遺族の申し出により、毎年20人程度の献眼を受け付けています。昭和39年に始まった献眼運動。小山町の献眼数は、60年余で1,893人を超え、名実ともに「献眼日本一の町」です。献眼は、角膜移植による視力回復の機会を待つ人のために、死後に移植用の角膜を提供することをいいます。献眼は、誰かの「見える未来」を支えます。

献眼あれこれ

- 献眼できるのは死後12時間以内といわれていますが、季節などが関係するため、なるべく早く連絡してください。
- 献眼に年齢制限はなく、費用も一切かかりません。
- 角膜が透明であれば、近視・遠視・老眼・白内障・緑内障でも可能です。（感染症などで献眼できない場合もあります）
- 摘出後は医師が義眼を入れて、丁寧に顔を整えます。
- アイバンク（献眼）登録がなく

ても、遺族から申し出があれば献眼できます。あらかじめ、本人の意思を家族に伝えることが大切です。

○角膜提供は善意に基づく無償提供のため謝礼は出ませんが、厚生労働大臣から感謝状が贈呈されます。

献眼の受付・流れ

- ①電話で連絡
小山ライオンズクラブ献眼専用ダイヤルへ連絡
- ②角膜の摘出
東京大学病院・順天堂大学病院の担当医が安置場所へ摘出
- ③献眼を待つ人のもとへ
検査などをした後に移植病院へ搬送・移植

献眼・アイバンク登録

小山ライオンズクラブ 事務所
☎76-1163（日中）

小山ライオンズクラブ
献眼専用ダイヤル
☎090-7311-5243
（24時間365日受付可能）

静岡アイバンク事務局
☎053-433-3331

ふれあいスポーツ交流会にお越しください

●地域みんなで支えあう共生社会を目指します

町は、高齢者や子ども、障がいのある人などが安心して暮らせる地域共生社会の実現に取り組んでいます。

地域共生社会は、地域の人や多様な主体が属性の壁を越えてつながり、誰もが支え合う地域を共に創っていく社会です。地域共生社会の実現に向けて、障がいのある人でも地域交流ができるよう、ふれあいスポーツ交流会を行っています。

ふれあいスポーツ交流会をご存じですか？

身近な地域で、障がいのある人もない人も一緒にスポーツを楽しむ機会を設け、スポーツを通して心身機能の向上や社会活動の促進、障がいのある人と地域との交流を推進することを目的としたスポーツ交流会です。

ふれあいスポーツ交流会では「モルック」や「ボッチャ」の体験を、障がい福祉団体や御殿場特別支援学校小山分校の生徒、民生委員・児童委員と協力して開催します。

【ふれあいスポーツ交流会】

どなたでも！ たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。

と き 10月29日(木) 9:30～12:00
ところ 総合体育館
種 目 モルック、ボッチャ体験
申込み 10月1日(木)まで。参加を希望する人は社会福祉課にご連絡ください。



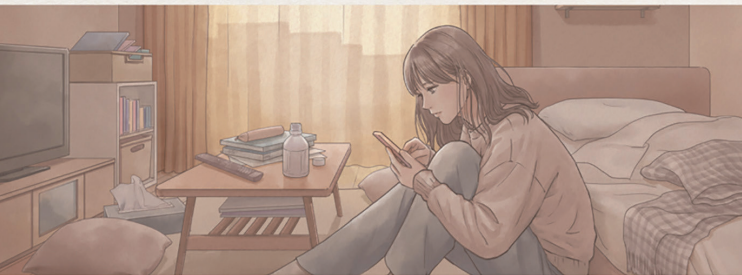
社会福祉課 近藤 更主事

モルックは、木の棒を投げて数字が書かれたピンを倒し、合計50点ピッタリを目指すゲームです！誰でも楽しめますので、ぜひ参加してください♪



その心の声を、 聴かせてください。

匿名でも大丈夫です。うまく話せなくても大丈夫です。
あなたの誰にも話せない思い、抱えている気持ちを聴かせてください。



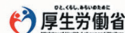
心がもやもやしたり、ざわついたら、電話やSNSで気軽に相談できます。

相談窓口はこちら



まもろうよこころ

検索



9月10日～16日は自殺予防週間です。

笑顔で 健康ライフ

ひとりで抱えないで。
こころの声を聴かせてください

誰かに相談することで、気持ちが落ち着くかもしれません。うまく話せなくても大丈夫。あなたが悩みや不安を抱えて困っているときに、気軽に相談できる場所があります。
こころの悩みはひとりで抱え込まず、早めに専門家に相談してください。

■ココロの健康相談

気持ちの落ち込みやストレス、眠れないなどのこころの悩み相談に、臨床心理士が対応します。相談は無料で月2回、予約制です。

秘密は厳守します。

9月の相談日 8日、29日

(いずれも火曜日)

会場 健康福祉会館

ID: 1159

問合せ
健康増進課
☎76-6668

今から始めるフレイル予防 …健康寿命を伸ばしましょう

「フレイル」という言葉を知っていますか？ フレイルは、高齢期になり筋力や運動能力・認知機能、社会とのつながりが低下した状態をいいます。健康な状態と介護が必要になる状態の中間に位置づけられています。

誰もが生じる可能性のあるフレイル。早くから日常生活を見直し、正しい対処をすれば、進行を抑制したり、元気な状態に戻したりすることが期待できます。

フレイル予防のための習慣

フレイルを予防するために、4つの良い習慣を身につけましょう。

①プラス10分からだを動かしましょう

30分に1回立ち上がるなど、生活の中で意識して体を動かす時間を増やしましょう。

②1日1回外出しましょう

小まめに外に出掛け、近所の人へあいさつしましょう。地域の活動（通いの場など）や趣味の活動に参加することもいいですね。



③1日3回、しっかり食事をとりましょう

決まった時間に食事をして、食生活のリズムを整えましょう。

④健口を心掛けましょう

定期歯科検診に行っていますか？ かかりつけの歯科医を持ちましょう。食後にしっかり歯を磨くことも大切です。

★「フレイル予防出前講座」を開催しています。
詳しくは、長寿介護課までお問い合わせください

問合せ
長寿介護課
☎76-6669



▲ 日本のてっぺん 富士山の山頂

ここが知りたい! 小山町

「富士山の山頂は誰のもの？」

今年の富士登山シーズン。多くの人が須走口からの登山を楽しみ、9月10日に閉山を迎えます。
富士山に関してよく耳にするのが「富士山の山頂は誰のもの？」という話題です。

Qズバリ、富士山の山頂は誰のものでしょう。

Aまあ、そうあわてないで。「誰のもの？」という問いかけには「誰の所有なのか」と「どの行政区域にあるのか」という

2つの意味がありますよね。実は「誰の所有なのか」は50年以上も前に決まっています。最高裁判所の判決で富士山の8合目より上は「富士山本宮浅間大社」の所有であるとされました。

Qどこの行政区域にあるかは決まっているの？

Aそれが、決まっていないのです。富士山は、小山町をはじめ御殿場市や裾野市、富士市など多くの市町村の区域にあります。山頂においては、小山町と富士吉田市、富士宮市と鳴沢村

の境が決まっています。

Qそもそも行政境って、どこで確認できるの？

Aはい、国土地理院が発行する2万5千分の1の地形図に示されています。小山町と富士吉田市の境は、小富士付近から山頂まで境界線が描かれていないのです。

Q県境や市町村境が決まっていな

A富士山には住んでいる人がいないため、例えば住民票の発行などの手続きで困ることはありません。登山者や山小屋に関しては、関係する警察署や保健所で管轄区域の取り決めをしているのです。

Q境が決まっていないうことは町の面積も決められないということですか？

Aはい、そのとおりです。市町村の面積は、これも国土地理院が発行する「全国都道府県市区町村別面積調」に記載されています。

ます。小山町は富士吉田市との合計面積257・47km²と記載されているだけのです。

Q町のホームページなどには、135・74km²とありましたが、

Aはい、やはり面積が決まっていなときさまざまな面で影響があるので、小山町と富士吉田市が協議をして、それぞれ決めているのです。

Q最後にやはり聞きたいのですが、富士山の山頂は誰のものなのでしょうか？

Aはい、ざっくり言うとおおよそ西側半分は富士宮市と鳴沢村、東側半分は小山町と富士吉田市と言えます。ただそれぞれの境が決められていないということなのです。

富士山の境界については、歴史的なことも含めていろいろな出来事がありました。しかしなによりも、富士山は日本の象徴です。関係する市町村が協力をして、これからも富士山の美しい環境を守っていくことが一番大切です。

行事名

-  行政相談 13:00～
くらし環境課 (76-6107) ⑥
-  介護相談 13:30～
社会福祉協議会 (76-9906) ⑥
-  心配ごと相談 13:30～
社会福祉協議会 (76-9906) ⑥
-  ココロの健康相談 (予約制)
健康増進課 (76-6668) ⑥
-  のびのび子育て相談 9:30～
健康増進課 (76-6668) ⑥
-  バジメータ測定 10:30～11:30
マックスバリュ小山町店
-  ペんぎんランド 10:00～
各こども園
-  図書館おはなしの会 10:30～
図書館 (76-4270)
-  クアオルト健康ウォーキング
9:00～12:00
NPO法人森里人ヘルシーリンク
(070-1227-6181)

場 所

- ⑥ 役場本庁
- ⑥ 総合文化会館
- ⑥ 総合体育館
- ⑥ 健康福祉会館
- ⑥ きんたろうひろば

ごみの収集

-  可燃ごみ
-  不燃ごみ
-  カン・金属類・小型家電
-  ビン・古紙類・段ボール
-  有害ごみ (乾電池・蛍光灯)
危険ごみ (スプレー缶・ライター)
-  ペットボトル

くらし環境課 (76-6130)

-  休日歯科当番医
9:00～15:00
健康増進課 (76-6668)
-  休日水道当番店
9:00～16:00
上下水道課 (76-6125)
(宅内漏水の修繕にかか
る費用は有料)

木 THU	金 FRI	土 SAT
 全こども園 3	4	 須走コース おやま健康フェスタ・ ふれあい広場 ⑥ 5
 足柄コース 5歳児健診 ⑥ 富士山閉山式 10	 5歳児健診 ⑥ 人形劇の日 ⑥ 11	12
 すばしりこども園 ねんきん相談 (要予約) ⑥ 特設人権相談 ⑥ 5歳児健診 ⑥ ボディメンテナンス ⑥ 17	18	19
 健康屋さん (大胡田公民館) 24	 須走コース 25	 防災講演会 ⑥ 26
施設の休館日 生涯学習センター 7日(月)、14日(月)、24日(木)、28日(月) あしがら温泉 1日(火)、8日(火)、15日(火)、24日(木)、29日(火) リラクゼーションスタジオ〈健康福祉会館〉 2日(水)、9日(水)、16日(水)、24日(木)、30日(水)		

友成医院閉院に伴う 各種健診などのお知らせ

友成医院は9月30日(水)をもって閉院します。
 特定健診・後期高齢者健診・基本健診・前立腺
 がん検診・肝炎ウイルス検診・大腸がん検診・
 各種予防接種は、9月30日まで受診できます。
 結果説明は、10月以降も友成医院で行います。
 問合せ 住民課 ☎76-6100
 健康増進課 ☎76-6668

公共ライドシェアが便利に！

10月1日(木)から電話予約と現金支払いが可能になります。
運行時間 毎週土・日 (12/31～1/3は運休)
運行時間 8:00～17:00
料 金 静岡県タクシー協会が定める料金の8割
乗降場所 小山町全域、御殿場市全域 (乗車・降車のどちら
 かが町内の場合のみ)、新松田駅 (降車のみ)
予約番号 ☎080-6545-6816
問 合 せ 企画政策課 ☎76-6133

ID: 1409

町民カレンダー 9月

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED
納期限〈9月30日分〉 ■国民健康保険税（普徴3期） ■後期高齢者医療保険料（普徴2期） ■介護保険料（普徴3期） ■住宅家賃 ■保育料 ■水道料金 ■下水道使用料		赤ちゃん相談 ^健 BCG予防接種 ^健 総合防災訓練 	3歳児健診 ^健 2
1 小野歯科医院 (76-0073) 野木巧業(株) (080-5779-4902)	7	赤ちゃんと 	無料法律相談 ^健 2歳児歯科健診 ^健 2歳6カ月児フッ素塗布 ^健 タッチケア ^文
足柄峠笛まつり マイナンバーカード予約交付日 1 八幡通り歯科医院 (82-5595) 臼幸産業(株) (080-5106-4037)	14	すがぬまこども園 須走コース すくすく健康相談 ^金 	きたごうこども園 ごろりんアートの日 ^金
ヨガの本質と呼吸法実践 1 須走歯科医院 (75-2028) 有会澤工業 (76-0050)	敬老の日 1 あざみはら歯科医院 (89-8027) 東静建設(株) (76-0152)	国民の休日 1 三浦歯科医院 (87-5151) 有理水工業 (76-4861) 	秋分の日 1 あおぞら歯科 (84-0181) (株)和太組 (78-0548)
1 わかば歯科医院 (78-1245) (株)田代建設 (76-0503)	28	マイナンバーカード窓口延長 	足柄コース 30

防災講演会 ～小山町・その周辺地域の地震災害と防災対策～

小山町周辺の「神縄断層とその周辺域での地震」「相模トラフ地震」「直下型地震」など、地域の地震災害への理解を深めます。



と き 9月26日(土) 14:00～15:45 (開場13:30)
 ところ 総合文化会館 金太郎ホール
 講 師 ^{かの けんいち} 狩野 謙一さん
 (静岡大学名誉教授、静岡大学防災総合センター客員教授)
 問合せ 危機管理局 ☎76-5715

「燃えるごみ」指定ごみ袋の不足に伴う臨時措置期間延長

可燃ごみの指定ごみ袋が入手困難な場合は、次の袋でも捨てることができます。

- ✓ 透明または半透明の袋
- ✓ サイズは20～45L
- ✓ 指定ごみ袋と同様に名前などを記入

期 間 **9月29日(火)まで ※延長**
 問合せ くらし環境課 ☎76-6130



▲ 研修を受けたスタッフがボランティアにアドバイス

“はじめて”を支えます

日本語教室ボランティア養成講座

日本語教室を支援するボランティアの養成講座が8月9日(日)と23日(日)、総合文化会館で行われました。

コーディネーターは町の国際交流員のジャック・アンドリューさんで、2日間で33人のボランティアが参加しました。この教室は、町が初開催する外国人対象の日本語教室に先立つもので、参加者は役割や日本語に不安を持つ外国人とのコミュニケーションの取り方などを学びました。「教室の開催が楽しみ」「日本語の手助けをしたい」などの感想が参加者からありました。

国境を超えて交流を深める ホームステイ体験報告会

小山町国際友好協会は8月13日(木)、町の国際姉妹都市であるカナダ・ミッション市へのホームステイ体験に参加した生徒の報告会を行いました。

昨年度の英語スピーチコンテスト最優秀賞の矢後姫花さん(北郷中3年)と、優秀賞の遠藤アミールさん(小山中2年)が出席し、ホストファミリーとの交流やカナダ滞在中の写真などを紹介しながら「素晴らしい体験だった」「さまざまな国の人とコミュニケーションをとれるようになりたい」などと報告しました。



▲ ホストファミリーを紹介する矢後さん(左)と遠藤さん(右)



▲ 石に張り付いたトビケラの幼虫の巣をはがします

こっちの石にも何かいる！

鮎沢川で生き物調査

水辺の生き物調査を8月7日(金)、足柄ふれあい公園横の鮎沢川で行いました。

この調査は、川で生物を採取し、どのような種類の生物がいるのか分類して、水質ごとの指標生物の数などから水質の評価を行う活動です。町内の小学生10人が参加し、専門の調査業者の指導の下、タモ網を使って鮎沢川に生息する生き物の採取を行いました。参加した児童は川の中にいるヘビトンボやカゲロウの幼虫を見つけ、歓声をあげてバケツに集めました。



▲ 富士山頂に到着！「がんばったなー、おれたち」

日本のでっぺんで、 絆結ぶ

姉妹町等富士登山交流事業

14回目となる姉妹町等富士登山交流事業が8月4日(火)から6日(木)まで行われました。

小山町の姉妹町、観光友好都市、災害時相互応援協定都市の、岡山県勝央町、京都府福知山市、山形県上山町、茨城県境町、埼玉県三芳町から60人の中学生が参加して、小山町の中学生8人と富士山頂を目指しました。

登山後は須走小学校ランチルームに全員が集って、食事をしながら交流を楽しみ、翌日は須走富士浅間神社で富士山について学びました。

地下に眠る歴史を紐解く すばしりサイエンスカフェ開催

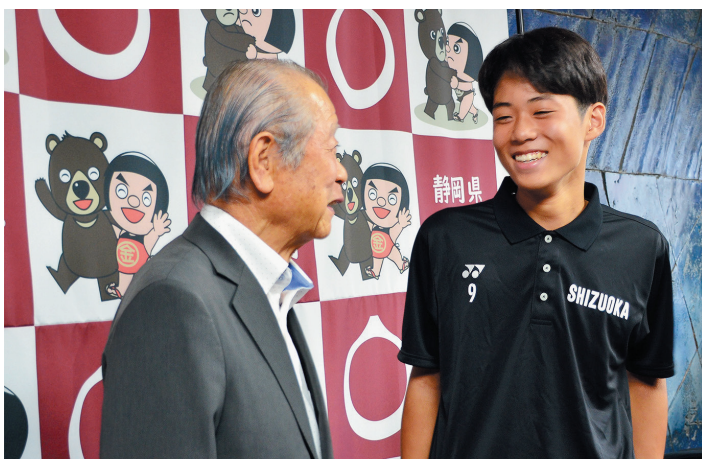
通算3回目となる「すばしりサイエンスカフェ」が8月9日(日)、須走地区コミュニティセンターで行われました。

須走地区で宝永噴火により埋もれた家屋などの発掘を行った、東京大学大学院特任研究員の杉山浩平さんが、発掘調査の手法や出土物、発掘によって判明した宝永噴火時の状況などについて紹介しました。

会場には出土した磁器や、宝永噴火によって積み上がった地層の一部などが展示され、参加者は地下2メートルに眠っている須走に思いをはせました。



▲ 写真や出土品をもとに説明する杉山研究員(中央)



▲ 韓国遠征への意気込みを込山町長に話す伊在井さん

努力でつかんだ切符を手に 県中体連選抜サッカーU-14に選抜

伊在井悠月さん(北郷中2年)は7月31日(金)、静岡県中体連選抜U-14(サッカー)の海外遠征メンバーに選出されたことを込山町長に報告しました。

伊在井さんは北郷中学校サッカー部に所属。フォワードとしての活躍が認められて、今回静岡県中体連選抜U-14 21人のメンバーに抜擢され、8月16日(日)から19日(水)まで韓国遠征に参加します。

伊在井さんは「韓国でたくさん技術を吸収し、スキルアップしたい」と意気込みを語りました。



ぼくの友だちは、花塚陽斗^{はると}さんです。陽斗さんのいいところを3つしょうかいします。

1つめは、いっしょにサッカーをしていると、いいところを見つけてほめてくれるところです。ぼくは、陽斗さんと遊ぶのがいつも楽しいです。

2つめは、みんなに親切なところです。わからなかった算数の問題をやさしく教えてもらったことがあります。だれにでも話しかけることができ、みんなをえがおにしてくれます。

3つめは、だれかがいけないことをしたときに、注意してくれるところです。陽斗さんのおかげで、3年1組はいつも明るくて楽しいクラスです。

そんな陽斗さんと、これからもなかよくすごしたいです。

Happy to be friends with you

ぼくの友だち

須走小学校 3年生

作文を書いた人 佐久間 大地^{りく}さん(右)

お友だち 花塚 陽斗^{はると}さん(左)

一日一日をこなしていくことに精一杯だった日々も過ぎ、中学校生活最後の一年を送っています。私たちの学年は、61人の個性があふれ、他愛もないのに楽しい会話が飛び交っています。

私たちはこれまで、合唱に力を入れてきました。最初はまとまりのなかった声が、練習を重ねるたびに一つになっていきました。それは、全員が合唱に対して強く、熱い思いをもって、それを尊重しあっているからこそ、できることだと感じています。少しずつ団結力が高まっていくのを感じました。

中学校でしか味わうことのできないそれぞれの青春の日々を、私たちは過ごしています。残り少ない中学校生活を、思い出に残るものにしていきたいです。

担任の先生からの
ヒトコト

担任：岩田 怜真^{りょうま}先生

教員になって初めて出会った大切な61人です。今年は「勝関^{かちどき} いざ、出陣」という学年目標のもと、自らの進む道を切り開くべく、日々支え合いながら成長しています。61人の仲間と3年部の教員で力を合わせ、これからも学年の合言葉「明日来たくなる学年」であり続けます。



ちょっと聞いてください
うちの学年、自慢

北郷中学校 3年
勝俣 未羽^{みはね}さん



おやまで、いっしょに

国際交流員ジャックが、外国から来た町を支える人たちを紹介します



シン チャオ
Xin chào
(こんにちは)



プロフィール

名前：ハー さん

出身：ベトナム（ニンビン）

仕事：農家民宿

趣味：着物のリメイクや小物づくり

この町のお気に入り：子どもと遊べる健康福祉会館のふれあいルーム

地元のおすすめ：チャンアンの景色

ベトナム出身のハーさんに会ってきました。2020年に旦那さんと子ども3人と小山町に移住し、3年前から足柄で農家民宿WAKOHAを営んでいるハーさん。小山町の自然や昔ながらの日本の暮らしを楽しみながらオランダや台湾、オーストラリアなど世界各国のお客さんを迎えています。「世界中の人と友だちになることが一番うれしい」と、お客さんのメッセージやお土産の置物を見せてくれました。ハーさんは、8月から始まった町の日本語教室のメンバーでもあり、地域の外国人を支えながら、人と人とのつながりを広げています。明るくて、いつも楽しそうなハーさん。3人の子どもたちも元気いっぱいです。町で見かけたら、話しかけてみてください！



▲ 古民家でお客さんをおもてなし

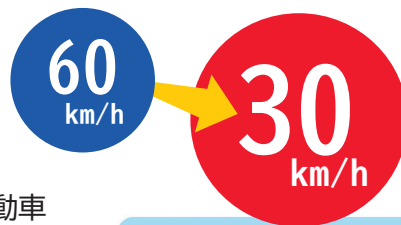
↓ 広報おやま かんたん版



いろいろなくのに
ことばでよむことが
できます

問合せ 地域振興課 ☎76-6135

生活道路における自動車の法定速度が 引き下げられます。



9月1日から、道路交通法の改正により「生活道路」における自動車の法定速度が60キロから30キロに引き下げられます。最高速度規制は、ドライバー、同乗者、歩行者、自転車などの道路を利用するすべての人を守るために定められているものです。いずれの道路も決められた速度の範囲内で、道路や交通の状況、天候や視界などを考え、引き続き安全な速度で走行してください。

道路の速度ルールのポイント

中央線・中央分離帯がなく、標識がない道路



上限 30km/h

中央線・中央分離帯や構造物があり、標識がない道路



上限 60km/h

標識がある道路



標識の指定速度

生活道路とは？

主に地域住民の日常生活に利用される、中央線や中央分離帯などがない比較的せまい道路のことです。



勝又洋コレクション企画展 「富士山と須走地区」



と き 10月1日(木)～12日(月・祝)
9:00～17:00
ところ 総合文化会館 展示室
入場料 無 料

町に寄贈された富士山に関する史資料を展示します。
また、3月に県有形文化財に指定された「銅製線刻
だいにちによらいにそんぞうかけぼとけ
大日如来二尊像懸仏」を展示します。

夢 ひろば

「おやまで生涯学びたいひとへの情報コーナー」

スポーツ推進の日 「ふれあいスポーツ祭」参加者募集

と き 9月26日(土) 9:00～11:30
ところ 須走小学校体育館
対 象 町内在住・在勤の人
内 容 ウォーキングサッカー、パタボード、
モルック、eスポーツ、ボッチャ、
ラダーゲッター など
参加料 無料 ※申し込み不要
持ち物 上履き(体育館シューズ) ※必須
飲料水、着替えなど
問合せ 生涯学習課
☎76-5722



『第48回駿河路のつどい』参加者募集
短歌・俳句など、文芸愛好家の交流の場とし
て開催します。
と き 10月27日(火) 13時30分
ところ 総合文化会館 菜の花ホール
部 門 短歌・俳句
(1人1部門の参加とし、短歌は
2首、俳句は3句まで)
参加料 無 料
応募方法 原稿用紙などを使用し、末尾に住所、
氏名、電話番号を明記して、作品を
10月9日(金)までに生涯学習課へ
提出する。
問合せ 生涯学習課 ☎76-5722

スポーツ教室

■室内ニュースポーツ教室

と き 9月19日(土) 9:30～11:30
ところ 総合体育館 アリーナ
対 象 小学生以上 20人
内 容 ボッチャ、モルックなどのニュー
スポーツ
参加料 700円
問合せ 総合体育館 ☎76-5708

■簡単からだほぐし教室

と き 9月19日(土) 13:30～15:30
ところ 総合文化会館 リハーサル室
対 象 成人 20人
内 容 ストレッチ、体ほぐしなど
参加料 700円
問合せ 総合体育館 ☎76-5708

イベント情報

■おやカルマルシェ

ハンドメイドのお店とおいしいもの
大集合！
と き 9月6日(日) 10:00～14:30
ところ 総合文化会館 ロビー
問合せ 総合文化会館 ☎76-5700

■初心者パソコン教室

と き 10月1日・8日・15日・22日
(いずれも木曜日)
14:00～15:30
ところ 総合文化会館 視聴覚室
対 象 成人 10人
参加料 3,000円+テキスト代500円
申込み 9月25日(金)まで
問合せ 総合文化会館 ☎76-5700

小山町生涯学習施設 指定管理者
小山町ライフデザインパートナーズ
☎76-5700 FAX 76-3290
▼チケット・各種教室問合せ ☎76-5700
▼図書館 ☎76-4270



子どもたちの歓声が響く町・小山

富士山須走口登山道の起源と須走村

須走口登山道としての存在が確認できる最古の資料として『懸仏^{かけほとけ}』があります。至徳元年（1384）に富士浅間大菩薩に奉納された『銅製線刻大日如来二尊像懸仏』が、明治時代に須走口の旧六合目から出土したことから、今から600年以上前の南北朝時代には須走口から登山した人々がいたことがわかっています。須走口から山頂を目指す登山者は、まず富士浅間神社（須走浅間神社）に参拝してから登り始めます。遠方から来た人々は、須走村に1泊し、その間、身支度を整えたり、水垢離^{みずすくり}を行うなど身を清めたりして登山準備を行いました。須走村は登山者が訪れることで収入を得ることができるとともに、駿河と甲斐の国境でもあるため、東海道から甲斐へと続く鎌倉往還が通る交通の要衝として物資の運搬などでも稼ぐことができた村でした。

須走村が小山町と合併して、この9月で70周年を迎えます。これからも、富士山をはじめとする須走村の貴重な歴史や素晴らしい文化を、後世へ紡いでいきたいと願っています。

生涯学習課 ☎76-5722

もっと、図書館を！

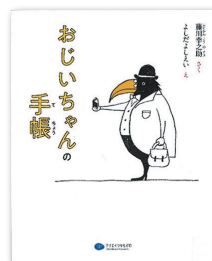
With  from  小山町立図書館

9月は世界アルツハイマー月間

世界アルツハイマー月間に合わせ、特設コーナーを設けています。本を通じて、認知症についての理解を深め、正しい知識を学びませんか？

『長いお別れ』中島京子／著（文藝春秋）

帰り道は忘れても、難読漢字はすらすらわかる。妻の名前を言えなくても、顔を見れば安心しきった顔をする一。認知症の父と家族のあたたかくて切ない10年の日々を描く。

『おじいちゃんの手帳』藤川幸之助／さく
よしだよしえい／え（クリエイツかもがわ）

いつも小さな手帳を持ち歩いているおじいちゃん。中には「名前は何ですか？」などの問題が書いてあって…。認知症の本人、家族、周囲の人の思いやつながりから認知症について伝え、こどもの心を育てる絵本。認知症の解説付き。

図書館 ☎76-4270



老いを楽しむ

小山町長 込山正秀

過日、私の地元の方の写真展「光と影の詩」が開催された。旅先の風景や日常のスナップから「光と影」を意識された数々の作品。作為が通じない自然の中で、こんな瞬間をよくぞ捉えたものだ、言葉もなく只々感心するばかりであった。特に撮影の苦勞を物語っていたのは、富士山頂上から、登りくる人たちと映し出される様々な光をおさめた一枚だった。ご本人からも、何回か登ってようやく撮れたのだと伺った。

光と影にストーリー性を持たせ、鋭さや面白さを意図した作品。会場で説明や労苦やらを穏やかにそして楽しそうに語る作者。若い頃からの趣味に傾ける情熱と気迫は衰え知らずのようだ。

そのうち、何やらほのぼのと輝く写真に目を奪われた。モデルはお孫さん。可愛らしい後ろ姿があった。

「歳を重ね老いを楽しむ」

展示会の最終日が88歳の誕生日という。見習いたい歩みだ。

今年度、9月の敬老の日に、100歳のお祝いを受ける方が小山町には10人以上おられる。老いを楽しめる町でありたい。

募 集 世界のグルメツアー
参加者募集 地域振興課

と き 10月4日(日)
8:15集合 8:30出発
集 合 小山道場横駐車場
※総合運動公園隣
行き先
地中海料理専門店「マルマーレ」
と江戸東京博物館など
参加料 一般 9,000円
会員 7,000円
※当日現金で支払い
定 員 30人
申込み 9月4日(金) 9:00~9月
17日(木)までに電話で申
し込む
※定員になり次第締切
問合せ 小山町国際友好協会
☎070-7793-0062

案 内 住まいの健康診断
都市整備課 HPID 1584

専門家による無料の耐震診断を
受けてみませんか?
対 象 昭和56年5月以前に建築
された木造住宅
申込み 令和9年1月29日(金)
までに電話または都市整
備課窓口で申し込む
※受付件数に上限があり
ます
問合せ 都市整備課 ☎76-6137

募 集 奨学金返還サポート給付金の
事前登録 おやまで暮らそう課 HPID 1005

若い世代の支援と定住促進のため
に、奨学金の返還をサポートします。
対 象 以下のすべてに該当する人
・小山町出身者または小山高等学
校の卒業生
・町に住民登録があり、住んでい
て、働きながら自分で奨学金を
返還している人
・令和元年度以降に卒業し、卒業
時に満27歳以下で、申請時に満
33歳以下の人
対象の奨学金
日本学生支援機構の第一種・第二
種奨学金、小山町育英奨学資金など
事前登録
9月30日(水)までに
右の二次元コードから
問合せ おやまで暮らそう課 ☎76-6159

案 内 特定健診・後期高齢者健診を
受診しませんか 住民課 HPID 1191

特定健康診査と後期高齢者健診
は10月31日(土)まで。10月は大変
混み合うため、早めに受診してく
ださい。健診を受けた人は、脳
ドックの助成を受けることができ
ます。詳しくは、町ホームページ
をご覧ください。
問合せ 住民課 ☎76-6100

案 内 救急の日
キッズイベント開催 消防本部

消防署では、毎年9月9日「救
急の日」を含む1週間を「救急医
療週間」として、救急業務につい
て正しい理解と認識を深めるため
に、広報活動を行っています。
と き 9月6日(日) 9:00~
ところ 御殿場消防署
(御殿場市東田中)
内 容
救急車の乗車体験・記念撮影、
応急手当体験、キッチンカー出店
その他
・数量限定でミニハンドタオルを
プレゼント
・ふるさと金太郎博士ポイント対象
※悪天候や災害発生時は、イベン
トを変更または中止する場合は
あります
問合せ 消防本部救急課 ☎70-7160

案 内 インマヌエル祭 社会福祉課

と き 10月12日(月・祝)
10:00~15:00
ところ 社会福祉法人婦人の園
障害者支援施設インマヌエル
(須走495-222)
内 容 ステージ、作品販売、模
擬店など
問合せ インマヌエル ☎75-0550

第62回富士山金太郎夏まつり 抽選券付きうちわ
多数賞当選番号 ※8月20日時点で引き換えていない番号 ID: 5906

引換期日 9月24日(木) 17:00まで	持ち物 抽選券付きうちわ
引換場所 商工観光課 (役場2階)	問合せ 商工観光課 ☎76-6114

■アイリスオーヤマ賞 169、207、210、277、457、736、740、 1005、1207、1547、1596 ■あしがら温泉賞 658、1041、1123、1211、1217、1663 ■NEXCO中日本沼津工事事務所賞 272、1263、1445 ■静玉屋賞 523、578、1095	■丸善食品工業・信濃高原食品賞 79、241、408、500、555、562、788、 832、949、1051、1301、1601、1624 ■富士スピードウェイ賞 31、190 ■富士モータースポーツフォレスト賞 1395、1695 ■富士八景の湯賞 917、1427
--	--

小山町の人口

16,481人(+9)
うち、外国人 564人(+3)
男 8,308人(+11)
女 8,173人(-2)
世帯数 7,431世帯(+30)
令和8年8月1日現在()内は前月比

地区別の人口

成美 3,205人	北郷 5,511人
明倫 2,478人	須走 3,573人
足柄 1,714人	計 16,481人

相談 行政相談

くらし環境課

と き 9月11日(金)
滝口相談員
9月25日(金)
岩田相談員
いずれも13:00～16:00

ところ 役場1階 総合相談室

相談 総合相談室 ☎76-6107

相談 ねんきん相談

住民課

と き 10月15日(木) 10:30～14:00

ところ 役場1階 相談室C

相談 沼津年金事務所職員

定員 6人 ※要予約

予約 9月30日(水)まで

問合せ 住民課 ☎76-6100

相談 無料法律相談

社会福祉協議会

と き 10月21日(水) 13:00～15:00

ところ 健康福祉会館 社協相談室

内容 弁護士による法律相談

定員 3人

予約 9月10日(木)から

問合せ 社会福祉協議会 ☎76-9906

相談 「しずおかマリッジ」出張登録・相談会

おやまで暮らそう課 HPID 5840

結婚相談や婚活イベントなどを行う「しずおかマリッジ」が、出張登録・相談会を行います。登録を迷っている人や、家族からの相談も可能です。

と き 10月7日(水) 10:00～17:00

ところ 御殿場市民会館 第1会議室

申込み 9月30日(水)までに
右の二次元コードから

問合せ しずおかマリッジ ☎054-252-3080



相談 お仕事相談会

フロンティア推進課 HPID 5297

仕事の悩み相談、就職活動のアドバイスなど、しずおかジョブステーションの就職相談員に個別相談できます。

と き 10月1日(木)10:00～15:00

ところ 役場別棟 会議室
(せりざわ薬局裏)

対象 町内在住の人
※要予約

申込み・問合せ しずおかジョブステーション ☎055-951-8229

募集 移動支援入門講座

長寿介護課 HPID 5996

地域での移動や外出の支援、運転や生活支援のボランティアについて学びませんか？

と き 9月9日(水)14:00～15:30

ところ 総合文化会館2階 会議室

対象 町内在住の人

講師 全国移動サービスネットワーク
副理事長 河崎民子さん

申込み 9月4日(金)まで

問合せ 長寿介護課 ☎76-6669

募集 はつらつ元気サポーター養成講座

長寿介護課 HPID 6076

介護予防教室をサポートしてみませんか。

と き 10月8日(木)～11月12日(木)までの毎週木曜日
※全6回
いずれも13:30～15:30

ところ 健康福祉会館多目的ホール

対象 健康づくりや介護予防に興味があり、町が行う介護予防教室をお手伝いしてくれる人

定員 20人程度

申込み 9月30日(水)まで

問合せ 長寿介護課 ☎76-6669

募集 ファミリー・サポート・センター子育てサポーター養成講座

こども未来課 HPID 3166

子育てサポーターを募集します。

と き 10月20日(火)、21日(水)
27日(火)、28日(水)
いずれも9:20～16:10

ところ 御殿場市民交流センター
ふじざくら

対象 小山町・御殿場市在住の18歳以上の人

定員 30人程度 ※要申し込み

受講料 無料

その他
・無料託児サービス有(6カ月以上のお子さんが対象、要予約)
・子育てを手伝ってほしい「委託会員」の登録も随時受付

申込み・問合せ ごてんば・おやまファミリー・サポート・センター ☎88-5200

募集 自衛官等採用案内

自衛隊静岡地方協力本部

●一般曹候補生

応募資格 18歳以上33歳未満の人(32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)

応募期間 9月15日(火)～11月20日(金)

試験期日
一次 11月28日(土)～
12月6日(日)
二次 令和9年1月7日(木)～
1月13日(水)
※いずれか1日を指定されます

●2等陸・海・空士(任期制自衛官)

応募資格 18歳以上33歳未満の人(32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)

応募期間 年間を通じて受付

試験期日 受付時にお知らせ

問合せ 自衛隊静岡地方協力本部
沼津地域事務所 ☎055-916-0605



誓いの丘公園が8月11日にリニューアルオープン。新たに設置、富士山展望テラスの“モクオカ(木丘)”は、地元産の富士山金時材を使用しています。中に入るとこんな感じ。設計を手掛けたのは、(株)隈研吾建築都市設計事務所です。(誓いの丘公園 8月11日撮影)



来月(10月)に3歳までの誕生日を迎えるお子さんのイチオシの写真を9月15日まで募集します(応募多数の場合は選考)。二次元コードを読み取り、応募フォームから申し込んでください。
※おおむね1カ月以内に撮影した写真にしてください



問合せ 地域振興課 ☎76-6135

おやまきりさん

小山町で
活躍する人を
紹介します!



SNS運用代行業

かな
大窪 加奈さん(東原)

SNSの「中の人」、やっています

2年ほど前に、夫の転勤で北海道から小山町へ転入してきました。町の皆さんはとても優しく、住みやすい町だと感じています。

現在は、在宅でSNS運用代行業をしています。企業やお店のInstagramやTikTok、Facebookなどに投稿する記事を、撮影から編集、文章作成、投稿まで代理で行ったり、SNSの運用に関するアドバイスなどを行ったりしています。

また、勉強もかねて、個人的に子連れお出かけ情報をInstagramで発信しています。子どもと一緒にのお出かけを楽しみつつ、周辺地域の情報を発信できるのがとても楽しいです。



8月5日、6日で行われた姉妹町等富士登山交流事業。登山後のおいしい夕食を須走小・中の給食員さんが用意してくれました。おやま産のサーモンのパン粉焼き、焼きそば、かりかりキュウリなどなど。ごちそうさまでした!(須走小・中ランチルーム 8月5日撮影)



道の駅ふじおやまの「金太郎ベーカリー」で富士山をイメージしたメロンパンを発見! もっちり生地、山頂の雪を表現したほんのり甘い粉砂糖とかぐわしくておいしいメロンクリーム。残暑が続きます。冷やしてどうぞ。(道の駅ふじおやま 8月18日撮影)

